

第214回教育研究評議会<議事要録>

日時	令和5年2月13日(月) 13:58~14:58
場所	<Web会議により実施(Microsoft Teamsを使用)> 本部棟3階 特別会議室
出席者	服部学長, 藤田理事, 肥後理事, 大谷理事, 椎名理事, 藤波理事, 金山副学長, 松崎副学長, 増永副学長, 丸橋法文学部長, 河添教育学部長, 磯村人間科学部長, 鬼形医学部長, 伊藤総合理工学部長, 川向生物資源科学部長, 片岡評議員, 加藤評議員, 高橋評議員, 石原評議員, 山田評議員, 松本評議員, 河野評議員, 境評議員, 津本評議員, 半田評議員
オブザーバー	千家監事

[陪席: 企画部長, 研究・地方創生部長, 教育・学生支援部長, 総務部長, 財務部長, 松江地区学部等事務部長, 医学部事務部長, 教育企画課長, 入試課長, 学生支援課長, 総務課長, 監査室長]

議題1 学生の懲戒について

- 肥後理事から学生の懲戒について概要を説明した後, 当該学生の所属する学部長から詳細について説明があり, 審議の結果, 原案どおり議決された。
- 服部学長から, 別途, 学生の評価の在り方も含め懲戒に関して総合的に検討を行ってほしいとの発言があり, 肥後理事より該当する委員会で検討するとの回答があった。

議題2 令和5年度学年暦(出雲キャンパス)について

- 肥後理事から令和5年度学年暦(出雲キャンパス)について説明があり, 審議の結果, 原案どおり議決された。

議題3 松江事業場実験系廃棄物等及び排水等に関する管理規程の一部改正について

- 藤波理事から松江事業場実験系廃棄物等及び排水等に関する管理規程の一部改正について説明があり, 審議の結果, 原案どおり議決された。

報告事項1 令和4年度実施大学機関別認証評価 評価結果(案)について

- 肥後理事から令和4年度実施大学機関別認証評価 評価結果(案)について報告があった。
- 服部学長から総合理工学部及び教育学研究科の女性教員の比率が少ないことへの対応について伊藤総合理工学部長及び教育学研究科長である河添教育学部長に質問があった。伊藤総合理工学部長から分野によっては教員のなり手が少ないなどの状況もあるが, 女性に限定した公募を行うなど, 女性教員の比率の上昇に取り組んでいるとの回答があった。
河添教育学部長から教職大学院では実務家教員が4割以上と定められているが, 校長経験者を雇用する機会が多く, 女性校長が少ないことの影響がある。研究者教員については女性を積極的に雇用するように調整を進めているとの回答があった。
- 服部学長から自然科学研究科博士後期課程で入学者数が入学定員を大幅に下回っていることへの対応について自然科学研究科長である川向生物資源科学部長に質問があり, 川向生物資源科学部長から個々の教員の意識を変える取り組みをしており, 現状について理解した上で, 対策を検討しているとの回答があった。

報告事項2 令和5年度入試の志願状況について

- 肥後理事から令和5年度入試の志願状況について報告があった。

報告事項3 公的研究費等の不正使用の防止に向けた啓発活動（令和4年度第4四半期）について

- 藤波理事から公的研究費等の不正使用の防止に向けた啓発活動（令和4年度第4四半期）について報告があった。

報告事項4 島根県農業協同組合との包括的連携に関する協定書の締結について

- 大谷理事から島根県農業協同組合との包括的連携に関する協定書の締結について報告があった。
- 服部学長からこの件に関わらず、教員には積極的に共同研究等に取り組んでほしい旨の発言があり、増永副学長から、地域貢献に取り組む教員数と比較して産学連携に取り組む教員数が少なく、どちらも取り組んでもらいたいとの発言があった。
- 松崎副学長から各学部において教員と地域や企業をつなぐ取り組みや部署の設置を検討してほしいとの発言があった。
- 増永副学長からオープンイノベーション推進本部より科研費や競争的資金獲得のための支援に対するアンケートを行っており、結果について近日中に各部局長と共有したいとの発言があった。

報告事項5 コンプライアンス・プログラム（e-ラーニング）の実施状況（R5.1.31現在）について

- 藤田理事からコンプライアンス・プログラム（e-ラーニング）の実施状況（R5.1.31現在）について報告があった。

報告事項6 国際交流協定の更新について

報告事項7 教員の採用等について

- 報告事項6及び7は書面をもって報告に代えた。